

企画展

ドナルド・キーンと平和

in kashiwazaki

キーン先生のおひざ元、東京都北区で開催された「ドナルド・キーンと平和」展が柏崎に登場！
『日本文学を読む』（新潮選書 1977）所収「井伏鱒二」の直筆原稿も展示します。

8/3(土)~9/29(日)

主催 公益財団法人ブルボン吉田記念財団
協力 一般財団法人ドナルド・キーン記念財団
東京都北区立中央図書館 (株)ブルボン
入館料 大人 500円 中高生 200円 小学生 100円
(入館料で企画展を観覧いただけます。)
開館時間 10時から17時(入館は16時30分まで)
休館日 毎週月曜日・火曜日

東京都北区立中央図書館による展示の様子



次回企画展

ドナルド・キーン「声の残り 私の文壇交遊録」挿画

守屋多々志が描くドナルド・キーンの世界 11/2(土)~12/25(水)

日本画家の守屋多々志氏(1912-2003)は、1992年に朝日新聞に掲載されたドナルド・キーン「声の残り 私の文壇交遊録」(全57回)の挿画を担当しました。本企画展ではこの挿絵の原画を展示します。また、ドナルド・キーンを魅了し、本年大河ドラマでも注目される「源氏物語」の扇形画もご覧いただけます。

しての平和主義... キーン氏の行動全部が当然のこ... 熱意にも、尉